平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年７月30日

上場会社名　株式会社日本Ｍ＆Ａセンター　上場取引所　東
コード番号　2127　URL http://www.nihon-ma.co.jp
代表者（役職名）代表取締役社長　（氏名）三宅　卓
問合せ先責任者（役職名）専務取締役管理本部長（氏名）楢木　孝麿　(TEL) 03-5220-5454
四半期報告書提出予定日　平成25年８月９日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：有　（　機関投資家向け　）

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	2,029	70.3	1,008	123.9	1,009	119.3	611	118.6
25年３月期第１四半期	1,191	3.4	450	1.8	460	1.7	279	5.8

（注）包括利益 26年３月期第１四半期　591百万円（ 122.8%）25年３月期第１四半期　265百万円（　0.1%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
26年３月期第１四半期	45.85	45.83
25年３月期第１四半期	20.98	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	9,983	8,558	85.7
25年３月期	10,564	8,364	79.2

（参考）自己資本 26年３月期第１四半期　8,557百万円　25年３月期　8,363百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
25年３月期	―	25.00	―	30.00	55.00
26年３月期	―				
26年３月期（予想）		30.00	―	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
第２四半期（累計）	3,500	7.1	1,600	5.5	1,600	4.8	960	3.9	72.02
通期	7,850	8.8	3,700	8.7	3,700	7.7	2,240	8.0	168.05

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　—社（社名）　　、除外　　—社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	13,329,600株	25年３月期	13,329,600株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	6株	25年３月期	—株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	13,329,599株	25年３月期１Ｑ	13,329,600株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）３ページ「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9

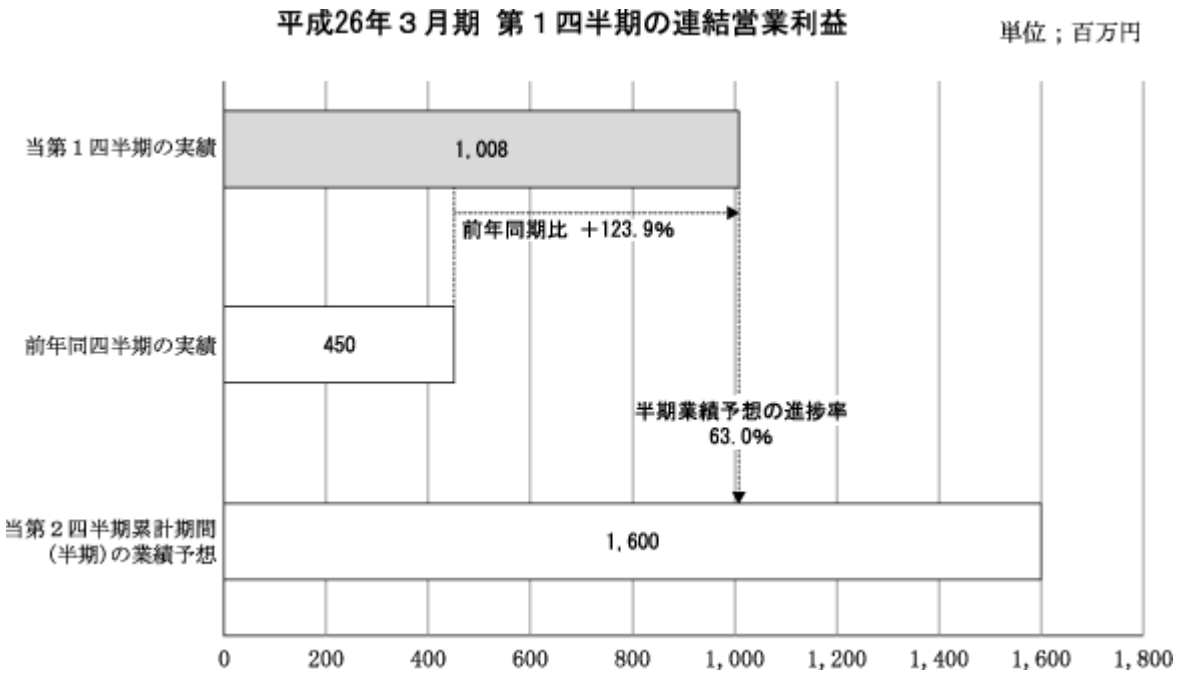
１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、下表のとおり、営業利益、経常利益及び四半期純利益ともに前年同四半期の２倍超（＋100％超）の結果となり、半期の業績予想に対しても60％超の進捗率と、順調な滑り出しとなりました。

複数の大型案件の成約等による１件当たりのフィーレベルの上昇が、当第１四半期連結累計期間の実績に大きく寄与いたしました。

	当第１四半期の実績	前年同 四半期比	当第２四半期累計期間 （半期）の業績予想	当第２四半期 累計期間（半期）の 業績予想の進捗率
売上高	2,029百万円	＋70.3％	3,500百万円	58.0％
営業利益	1,008百万円	＋123.9％	1,600百万円	63.0％
経常利益	1,009百万円	＋119.3％	1,600百万円	63.1％
四半期純利益	611百万円	＋118.6％	960百万円	63.7％



当第１四半期において当社グループは、中京地区での一層の事業拡大と顧客サービスの強化を図るため、平成25年４月１日に名古屋支社を開設いたしました。当社グループにとって同地区は、地方銀行、信用金庫、会計事務所等の提携先も多く、既に豊富な成約実績も有しております。４月22日に開催した開設記念イベントには、それらの提携先である金融機関の役員・支店長様や会計事務所の所長先生の方々にご臨席いただき総勢500名超の盛大なものとなりました。当社グループは、この高い注目度に応えるべく、この度の名古屋支社開設を機に、より同地域に密着した積極的な営業活動を当第１四半期連結累計期間より展開いたしております。

また、当第１四半期においては、当社の全国情報ネットワークを構成いただいております金融機関及び会計事務所とのリレーションを更に活性化すべく各種イベントを開催いたしました。

平成25年６月17日には地域金融機関の役員を中心にご参集いただき「プレミアム全国金融Ｍ＆Ａ研究会」を開催いた

しました。今回は新たな企画として「バンクオブザイヤ―表彰式」と題して昨年度において特に積極的に協働いただいた地域金融機関を表彰させていただきました。これにより各行の活動概況を共有化し、今後の各行のより積極的な活動を推進させていただくものであります。

また、平成25年６月21日から２日間に亘り「日本M＆A協会理事総会」を開催し、理事会員会計事務所の先生方に一堂に会していただきました。全国の各支部の活動状況を公表いただき、また、今後の同会の目指すべき方向性を共有化させていただきました。理事会員会計事務所（地域M＆Aセンター）の拠点数も当第１四半期連結累計期間だけで、375拠点（平成25年３月31日現在）から427拠点（平成25年６月30日現在）に順調に増加しております。

他方、社内施策といたしましては、当第１四半期連結累計期間より事業本部長の部長兼務や部長のプレイヤー兼務を廃止しました。また、前連結会計年度より実施した「ペア制度」をはじめとして、よりチームでの業績達成に重きをおいた組織設計を実施しております。これにより現在の２事業本部制を主軸とするチームワーク体制の完成を図り、更なる業容拡大に結び付ける所存であります。

今後とも当社のメインフレームである中堅中小企業の「後継者難」や「先行き不安」を解決するためのM＆Aのニーズは、少子高齢化や中堅中小企業をとりまく厳しい経済環境を背景に今後も拡大を続けるものと当社では考えており、このニーズに応えるべく当連結会計年度においても積極的な営業活動を展開してまいります。

（２）財政状態に関する説明

純資産合計は、8,558百万円となり、前連結会計年度末に比べて2.3％の増加となりました。

①　資産の部

流動資産は、8,322百万円となりました。これは、現金及び預金が157百万円、有価証券が199百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて6.5％の減少となりました。

固定資産は、1,661百万円となりました。これは、投資その他の資産に含まれる保証金が19百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて0.3％の減少となりました。

これらにより、資産合計は、9,983百万円となり前連結会計年度末に比べて5.5％の減少となりました。

②　負債の部

流動負債は、1,033百万円となりました。これは、未払法人税等が457百万円、前受金が175百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて43.2％の減少となりました。

固定負債は、392百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が７百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて3.2％の増加となりました。

これらにより、負債合計は、1,425百万円となり前連結会計年度末に比べて35.2％の減少となりました。

③　純資産の部

純資産合計は、8,558百万円となりました。これは、主として利益剰余金が、四半期純利益による増加額611百万円及び配当金の支払による減少額399百万円により、212百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて2.3％の増加となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年４月30日発表の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,333,034	6,175,246
売掛金	415,382	272,166
有価証券	2,001,245	1,801,259
前払費用	31,345	29,060
繰延税金資産	105,788	39,102
その他	11,145	5,202
流動資産合計	8,897,942	8,322,038
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	28,712	56,386
その他（純額）	68,204	52,776
有形固定資産合計	96,917	109,162
無形固定資産	21,356	19,707
投資その他の資産		
投資有価証券	1,020,498	1,021,194
繰延税金資産	127,992	132,039
長期預金	100,000	100,000
その他	299,343	279,775
投資その他の資産合計	1,547,834	1,533,009
固定資産合計	1,666,108	1,661,878
資産合計	10,564,050	9,983,917
負債の部		
流動負債		
買掛金	82,452	15,796
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	273,437	154,055
未払法人税等	799,199	341,698
前受金	210,270	35,199
預り金	29,855	123,035
賞与引当金	42,305	11,679
役員賞与引当金	71,656	20,000
その他	209,620	231,699
流動負債合計	1,818,797	1,033,162
固定負債		
退職給付引当金	38,901	43,266
役員退職慰労引当金	341,504	349,314
固定負債合計	380,405	392,580
負債合計	2,199,202	1,425,743

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,075,487	1,075,487
資本剰余金	853,644	853,644
利益剰余金	6,385,014	6,597,701
自己株式	－	△31
株主資本合計	8,314,146	8,526,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,717	30,410
その他の包括利益累計額合計	49,717	30,410
新株予約権	983	960
純資産合計	8,364,848	8,558,173
負債純資産合計	10,564,050	9,983,917

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	1,191,387	2,029,007
売上原価	458,208	646,146
売上総利益	733,178	1,382,861
販売費及び一般管理費	282,589	374,082
営業利益	450,588	1,008,778
営業外収益		
受取利息	2,550	1,069
受取配当金	2,021	2,156
持分法による投資利益	8,319	－
その他	200	99
営業外収益合計	13,091	3,324
営業外費用		
支払利息	264	241
投資事業組合運用損	3,102	1,312
持分法による投資損失	－	772
営業外費用合計	3,366	2,326
経常利益	460,313	1,009,776
税金等調整前四半期純利益	460,313	1,009,776
法人税、住民税及び事業税	116,205	336,731
法人税等調整額	64,487	61,913
法人税等合計	180,693	398,645
少数株主損益調整前四半期純利益	279,620	611,131
四半期純利益	279,620	611,131

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	279,620	611,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,537	1,312
持分法適用会社に対する持分相当額	7,565	△20,619
その他の包括利益合計	△13,972	△19,307
四半期包括利益	265,648	591,824
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	265,648	591,824

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。